

2016年9月27日

株式会社東京個別指導学院
代表取締役社長 齋藤勝己
(コード番号 4745・東証第一部)

東京証券取引所「企業価値向上表彰」において、 今年度も「企業価値向上経営を実践している会社」として選抜されました

株式会社東京個別指導学院（本社：東京都新宿区 代表取締役社長：齋藤勝己）は、株式会社東京証券取引所（以下、「東証」）が実施する第5回「企業価値向上表彰」において、「投資者の視点を強く意識して企業価値の向上を目指す経営を実践している上場会社」として選抜されましたので、お知らせいたします。

「企業価値向上表彰」は、東証が市場開設者としての立場から望ましいと考える企業価値向上を目指した経営の普及・促進を図ることを目的として、今年度で5回目を迎えます。高い企業価値の向上を実現している上場会社のうち、資本コストをはじめとする投資者の視点を強く意識した経営を実践している上場会社を表彰するものであり、この度、東証市場の全上場会社（約3,500社）より、本表彰の一次選考において選抜されたのち、二次選考対象となった上場会社（50社）が「企業価値向上経営を実践している会社」として昨日東証ホームページにて公表され、当社がこれに選抜されております。

なお、今後、50社各社の経営状況に関する詳細なアンケート調査の結果等を基に、ファイナリスト（大賞候補会社）の選抜の段階に進みます。

日頃より、当社をご支援いただいているお客様、株主様をはじめとするすべてのステークホルダーの皆様へ、心より御礼申し上げます。今後とも、ご指導・ご鞭撻のほど、何卒宜しく願い申し上げます。

以上